

## ハーバード大学医学部 ポスドクの募集

ハーバード大学医学部、Brigham and Women's 病院の Morizane 研究室では、新たにポスドク研究員を若干名募集しています。当研究室では、ヒト多能性幹細胞を用いた腎臓オルガノイドの作成、疾患モデリング、バイオエンジニアリングなどの研究を行っています。Wyss Institute の Lewis ラボなど、ハーバード内でのコラボレーションが多く、複数の研究領域にまたがった研修が可能です。



最近の主な業績：

Homan et al., Nature Methods, 2019; Lemos et al., Journal of the American Society of Nephrology, 2018; Morizane et al. Nature Protocols, 2017; Morizane et al., Nature Biotechnology 2015

ボストン：

米国東海岸に位置するボストンは、ハーバード関連の病院や研究施設が集中しており、コラボレーションを通じて最先端の技術を学ぶことができます。Brigham and Women's 病院（BWH）と Massachusetts General 病院（MGH）は、ハーバードの関連病院では最も規模が大きく、腎臓の各疾患の専門家が複数在籍しています。ボストンは、治安も良く公立学校のレベルが高いため、非常に住みやすい環境です。

条件：基本的な benchwork の経験のある方、熱意のある方を希望しています。

着任時期 - 出来るだけ早い時期（応相談）

期間 - 2～5 年

待遇 - 給与サポートはありますが、金額は候補者の研究背景を考慮した上で相談します。日本のグラントへの応募のサポートも出来ます。

応募書類 - CV（英文の履歴書）を下記まで、email で送ってください。

送付先：

[rmorizane@bwh.harvard.edu](mailto:rmorizane@bwh.harvard.edu) or [morizanr@da2.so-net.ne.jp](mailto:morizanr@da2.so-net.ne.jp)

Ryuji Morizane M.D. Ph.D.

Assistant Professor, Harvard Medical School

Associate Biologist, Renal Division, Brigham and Women's Hospital

Affiliated Faculty, Harvard Stem Cell Institute

Visiting Scholar, Wyss Institute